

平成22年度事業計画

I. 「第5回ほくとうトップセミナー」の開催

1. 目的

北海道・東北地域の官民のリーダーが一堂に会し、地域が抱える諸課題について活発な意見交換を行うことにより、お互いの共通認識を醸成するとともに、当地域における今後の発展戦略を企画立案し、それを推進する。

2. 開催場所

山形県（北海道東北地方知事会の開催地）にて開催する。

3. 開催時期

平成22年11月8日（月）午後（予定）

4. 参加者

北海道・東北未来戦略会議の構成団体（14団体）の長とする。

5. プログラム

「基調講演」「意見交換」で構成する。

- ・「基調講演」では、有識者を招聘し今後の地域戦略の参考に資する。
- ・「意見交換」では、基調講演の内容等を踏まえ、官民のトップが意見交換を行う。
- ・プログラム及びテーマの詳細は、会長団体、開催県および事務局が総会以降に詳細を詰め、幹事会（7月頃開催）の了承を得る。

Ⅱ. 「貿易連携部会」の運営

第4回ほくとうトップセミナーでの提案を踏まえ、平成21年度に引き続き、貿易拡大に向けた広域連携について検討を行う。

1. 基本方針

(1) 検討内容

第5回部会（平成22年3月23日開催）で提案された「広域連携アイデア」に基づき、各道県の貿易に関する情報共有を進め、具体的な連携方策について検討を行い、平成23年度以降の広域連携方策を取りまとめる。

(2) 試験連携

広域連携方策（施策や事業）の中から、速やかに取り組むことが可能と部会が判断した事業について、試験的な連携に向けて検討を行う。

例. 東アジアにおける日本食材利用レストランのバイヤー調査
新型アンテナショップの共同展開、など

2. 構成メンバー

(1) 構成団体 委員

8道県の貿易担当部署課長、経済団体担当部長

(2) 外部委員

東北農政局、東北経済産業局、北海道経済産業局、北海道開発局、東北地方整備局、東北運輸局、北海道国際ビジネスセンター、JETRO 仙台、北海道観光振興機構、東北観光推進機構

3. 実施回数・スケジュール

(1) 実施回数

年4～5回程度（部会の進捗状況に応じ、臨時に会議を開催する場合がある）

(2) スケジュール

5月 第6回 連携方策の検討、平成21年度試験事業報告

7月 第7回 連携方策の検討

9月 第8回 九州地域戦略会議、福岡農産物通商等との意見交換

10月 第9回 連携方策とりまとめ

※上記の検討を踏まえ、試験事業や試験施策を実施。いずれも今後の検討状況により変更する可能性がある。

Ⅲ. ホームページの運営

北海道・東北地域の官民による広域連携について紹介するために、ホームページを改修し、アクセス数やバナー等コンテンツの充実や更新の利便性を高める。

なお、活動内容に応じて適宜更新を行い、新しい情報の発信に努める。

Ⅳ. 総会、推進委員会、幹事会の開催について

| 会 議 名 | 開 催 回 数 | 開 催 予 定 場 所 | 会 議 概 要 |
|-------|---------|-------------|---|
| 総 会 | 年 1 回程度 | 仙台市等 | 事業報告・決算の承認、事業計画・予算の決定並びにその他必要な事項について審議。 ・事業報告及び決算の承認 ・事業計画及び予算の決定 ・その他 |
| 推進委員会 | 年 1 回程度 | 仙台市等 | 総会付議事項及び本会の運営に関し必要な事項について協議。 ・事業実施状況に関する協議 ・事業計画及び予算等の協議 ・その他 |
| 幹 事 会 | 年 3 回程度 | 仙台市等 | 総会で決議した事項の執行及びその他会務の執行に関する事項について協議。 ・事業実施状況に関する協議 ・事業計画及び予算等の協議 ・その他 |

※事業の進捗に応じ、臨時に会議を開催する場合がある。

以上